



現場住所：青森県上北郡野辺地町、下北郡東通町、  
横浜町

納入年月：2025年4月～現在納入中

納入製品：・送電用マンホール BOXタイプ  
W1000×L4000～6000×H1800  
・送電用ジョイントトラフ U型タイプ  
W1000×L4000～6000×H500  
W900×L4500×H1500

数 量：【小田野沢】151.0t 【雲雀平】489.4t  
【野辺地北】232.8t 【豊畑西】101.5t


[WEB カタログ](#)
[ホームページ](#)



風力発電の導入が加速する青森県において、再エネ自営線事業向けに「送電用マンホール」および「送電用ジョイントトラフ」が納入されています。

本事例は、再生可能エネルギーの普及拡大を足元から支える取り組みであり、今後の再エネ自営線事業のさらなる発展に貢献していきます。



送電用マンホール



送電用ジョイントトラフ

2023年度の国内年間発電電力量において、再生可能エネルギーが占める割合は26.1%となっています。第6次エネルギー基本計画では、2030年度までに再生可能エネルギーの電源比率を36～38%へ引き上げる目標が掲げられ、さらに新たなエネルギー基本計画では「半分再エネへ」が閣議決定されました。

こうした国の方針を背景に、FIT制度のもとで普及が進んだ太陽光発電に加え、より大規模な発電が可能な風力発電の重要性は、今後さらに高まっていくと考えられています。

